

物 品 購 入 台 帳

1. 契約状況

物品番号	第19号	物 品 名	令和7年度団体内統合宛名サーバー購入					
請負業者	納入場所					野辺地町字野辺地123番地1(野辺地町役場)		
青森市大字三内字丸山393番地270 株式会社青森電子計算センター	執行方法	随意契約	指名業者	1	者	見積回数	1	回
		当 初		変更契約				
物品概要	設計額・予算額	金6,380,000 円		円				
	予定価格	金6,380,000 円		—				
	見積開札年月日	令和7年7月15日		—				
団体内統合宛名サーバー購入 N=1台	契約年月日	令和7年7月18日						
	契約総額	金6,380,000 円		円 (増減額 円)				
	履行期限等	令和8年3月25日						
	着手年月日	令和7年7月19日		—				
	完了年月日	令和8年3月12日		—				
	検査年月日	令和8年3月13日		—				
	引渡年月日	令和8年3月16日		—				
(契約変更の理由)								

2. 支払状況

区分	支払金額	支払累計金額	支払日	検査日	検査員職氏名
前 金 払	円	円			
中間前払金	円	円			
部 分 払	円	円			
完 成 払	金6,380,000 円	金6,380,000 円	R8/4/10	R8/3/13	総務課長 高山 幸人

3. 指名業者

	業者名		業者名
1	株式会社青森電子計算センター	7	
2		8	
3		9	
4		10	
5		11	
6		12	
随意契約の場合、その理由及び業者選定理由	当該機器の更新は、地方公共団体情報システムの標準化法に基づき、今年度中に実施する基幹システムの標準準拠システムへの移行に対応するものである。見積徴取事業者は、現行機器の納入実績があり、基幹システムの提供元でもあることから、全体を熟知し、移行に必要な専門性と技術力を有している。 競争入札により異なる事業者が選定された場合、連携上の技術的問題や移行遅延が懸念され、住民サービスに支障を及ぼすおそれがある。 以上により、競争入札に付すことは不利と認められるため、地方自治法施行令第167条の2 第1項第2号に基づき随意契約とし、野辺地町財務規則第126条第4項ただし書に基づき、当該事業者1者を選定した。		

(担当課: 総務課 担当者: 菊地 祐平)

※この様式は、建設工事のほか、建物等の修繕、印刷製本業務の契約台帳として使用すること。
 ※仮契約に係る事業等については、適宜様式を修正のうえ使用すること。